

# 大きな数の計算

年 組 名前

/15

■ つぎのたし算やひき算をしましょう。

①  $73 - 11 = 62$  であることを利用すると

$7300 - 1100 =$

②  $63 + 32 = 95$  であることを利用すると

$63万 + 32万 =$

③  $34 + 30 = 64$  であることを利用すると

$34000 + 30000 =$

④  $77 - 38 = 39$  であることを利用すると

$7700 - 3800 =$

⑤  $99 - 67 = 32$  であることを利用すると

$99000 - 67000 =$

⑥  $84 - 52 = 32$  であることを利用すると

$84万 - 52万 =$

⑦  $13 + 54 = 67$  であることを利用すると

$13000 + 54000 =$

⑧  $88 + 57 = 145$  であることを利用すると

$88000 + 57000 =$

⑨  $21 + 82 = 103$  であることを利用すると

$2100 + 8200 =$

⑩  $44 + 48 = 92$  であることを利用すると

$44万 + 48万 =$

⑪  $70 + 26 = 96$  であることを利用すると

$7000 + 2600 =$

⑫  $17 - 12 = 5$  であることを利用すると

$17000 - 12000 =$

⑬  $97 - 36 = 61$  であることを利用すると

$97万 - 36万 =$

⑭  $58 + 25 = 83$  であることを利用すると

$5800 + 2500 =$

⑮  $74 - 23 = 51$  であることを利用すると

$74万 - 23万 =$

# 大きな数の計算

年 組 名前

/15

■ つぎのたし算やひき算をしましょう。

①  $73 - 11 = 62$  であることを利用すると

$$7300 - 1100 =$$

6200

②  $63 + 32 = 95$  であることを利用すると

$$63万 + 32万 =$$

95万

③  $34 + 30 = 64$  であることを利用すると

$$34000 + 30000 =$$

64000

④  $77 - 38 = 39$  であることを利用すると

$$7700 - 3800 =$$

3900

⑤  $99 - 67 = 32$  であることを利用すると

$$99000 - 67000 =$$

32000

⑥  $84 - 52 = 32$  であることを利用すると

$$84万 - 52万 =$$

32万

⑦  $13 + 54 = 67$  であることを利用すると

$$13000 + 54000 =$$

67000

⑧  $88 + 57 = 145$  であることを利用すると

$$88000 + 57000 =$$

145000

⑨  $21 + 82 = 103$  であることを利用すると

$$2100 + 8200 =$$

10300

⑩  $44 + 48 = 92$  であることを利用すると

$$44万 + 48万 =$$

92万

⑪  $70 + 26 = 96$  であることを利用すると

$$7000 + 2600 =$$

9600

⑫  $17 - 12 = 5$  であることを利用すると

$$17000 - 12000 =$$

5000

⑬  $97 - 36 = 61$  であることを利用すると

$$97万 - 36万 =$$

61万

⑭  $58 + 25 = 83$  であることを利用すると

$$5800 + 2500 =$$

8300

⑮  $74 - 23 = 51$  であることを利用すると

$$74万 - 23万 =$$

51万